

「未来高岡」ステップアップトーク（木津地区）会議記録 <要旨>

- 1、日 時 平成 28 年 9 月 25 日（日） 午後 7 時 30 分から 8 時 30 分
- 2、場 所 木津公民館
- 3、出席者 市民 32 名（うち女性 9 名）
高岡市
市長、経営企画部次長、広報統計課長
- 4、会議次第
 - (1) 高岡市総合計画基本構想の紹介
 - (2) 参加者との意見交換

.....

(1)高岡市総合計画基本構想の紹介

(2)参加者との意見交換

参加者

- ・以前より非正規労働者が増えたことが、少子化の要因としてあるのではないか。様々な施策の中でも少子化対策が最も重要だと考えるが、他市町村と比較して高岡市の少子化対策の取り組みをどう考えるか。

市長

- ・非正規の仕事が増えた要因はいくつかあるが、一方で多様な働き方を評価する流れもある。ただ、様々な働き方がある事は良いことだが、フルタイムでの勤務と比較して所得の差が生まれてしまう部分がある。育児休業などの制度の改革も進んでいるが、やはり仕事は魅力的であるということが大事だと考える。教育においては、子どもの個性を引き出す教育や子どもが目標をみつけいろいろなことに挑戦できる環境を作りたい。また、子育て支援においては、子どもたちがそれぞれの家庭の希望に応じた 1 日の過ごし方ができるようサポートしていきたいと考えており、家庭や地域、学校、行政が協力して取り組んでいきたい。

参加者

- ・新聞報道で既存の公共施設の維持に年 2 5 億円が不足しているとあったが、これについてどう考えるか。

市長

- ・現在は施設を増やすより、施設を利用しやすく安全なものにすることに重点を置いており、今後もしっかり施設のマネジメントを行っていきたい。なお、民間で対応できる部

分については、施設を民間へ移譲することも想定している。

参加者

- ・あいの風鉄道の新駅は平成 30 年 3 月に出来ると聞いているが、木津佐野線の道路の開通はいつか。

市長

- ・木津の庄を中心に住宅が増えており、あいの風鉄道の新駅も出来ることから、都市計画道路木津佐野線の開通が遅くならないように進めていきたい。